

2019-2020 年度  
日本ライオンズ第 9 回 WEB アラート委員会案件

◎ 日 時： 2020 年 5 月 2 5 日（月） 13：30-15：30

◎ 場 所： オムニジョイン・システム（各自アクセス）

◎ 議 題：

1.  確認 （前回）第 8 回アラート委員会・議事録 ……………資料 A

2.  確認 ・MD334 提案分について

① 子供のケア事業¥2,226,450，承認済み（支払いは保留、実施後に）

② コミュニティ対策支援¥579,150） 前回継続審議

（5/13）第 6 回執行理事会承認 → 次回理事会にて最終承認後支払い予定

3.  確認 【緊急支援金運用に関するガイドライン】（決定版） ……………資料 B

4.  確認 緊急支援金使途報告について：

MD 別使途明細報告書（MD330,332,333,334） ……………資料 C

① 指定金を受けた地区

② お見舞金を受けた複合地区

MD 単位で取りまとめの上、一覧表にて提出。

提出締め切り日： 2020 年 5 月 20 日（水）正午必着

5. その他

2019~2020 年度

## 第8回日本ライオンズ・アラート委員会【WEB】議事録

- ◎日 時： 2020年4月24日（金） 13:30~16:30  
 ◎場 所： ウェブ会議（オムニジョイン・システム）  
 ◎欠席者： MD330 佐藤委員  
 ◎オブザーバー： 日本ライオンズ菅原事務総長、MD332 菅野議長

はじめに、小林委員長より、本日の議題について概要説明がなされた。

## &lt;議題&gt;

- 1、緊急支援金口座入金状況報告（2020年4月23日現在）について、下記の通りを確認した。

- ・支援金入金総額： 22,149,132 円
- ・口座残高： 10,877,655 円
- ※うち、アラート基金¥275,322 含む。

尚、MD334 提案事業支援及びマスク支援分は含まず。下記参照。

全員承認

- 2、緊急支援金口座支払い状況について、下記の通りを確認した。

前回アラート委員会及び第5回執行理事会承認分

(A) 指定支援金（2019.12.18以降～3.25）訂正版

				(円)
MD330	MD332	MD333	MD334	合 計
0	722,000	173,203	162,320	1,057,523

(B) MD332 提案分（台風19号被災者への食糧支援） 計¥1,235,500

(A)(B)合計¥2,293,023（支払い済み）

(C) MD334 提案分（子供のケア事業 ¥2,226,450）承認済み（支払い保留⇒夏休み実行予定）

(A)(B)(C)全員承認

- 3、コロナウィルス感染防止のためのマスク支援（400万円）について

小林委員長より、4月20日の日本ライオンズ執行理事会において決議された、アラート資金400万円をマスク支援に拠出の経緯説明と報告がなされた。

全員承認

- 4、緊急支援金運用に関するガイドライン（修正版）

柿原アドバイザーより、緊急支援金運用に関するガイドライン（修正版）の説明がなされた。

- ・緊急支援金運用については、日本アラート委員会において協議・審議し、資金管理責任者（アラート委員長）が日本ライオンズ理事長の承認を得て即座に運用できる。

全員承認

各委員・班長より多数の質問や意見が出た。

- ①一般的基準の『被災地支援委員会』は、このアラート委員会があるので不要ではないか？
- ②緊急支援金の使途で備蓄物資の件は、集積場所は今後の検討とし、緊急災害支援活動に必要な費用に『備蓄物資購入費用』として含めるとよいのではないか？
- ③報告の件は、監査人数が多すぎるといった意見も出たが、現在のガイドラインのままでよい。  
 ※ガイドラインは意見を踏まえたうえで再度修正し次回審議する。継続審議

5、MD334 提案 長野コミュニティ対策支援事業 ¥579,150

MD334 西村班長より、長野コミュニティ対策支援事業に関する説明がなされた。

- ・各委員・班長より多数の意見があったが、緊急支援金ガイドライン（拠出要件）に沿って適切であるという意見が多く、決議の結果賛成多数による承認となった。 **承認（賛成多数）**

6、MD336 酒井アラート委員からの提案事項

酒井アラート委員から、「新型コロナウイルス感染症による、退会クラブ会員救済 緊急援助資金設立のお願い」についての提案があった。

- ・各委員・班長より、この提案はアラート委員会の範疇ではないため、複合地区・準地区・地区 GMT 及び日本ライオンズでの検討課題となった。 **非承認**

7、緊急支援金使途報告について

①指定を受けた地区、②お見舞金を受けた複合地区は、MD 単位で取りまとめ一覧表提出。

なお、途中でも報告書の提出が必要である。

提出締め切り日： 2020 年 5 月 20 日（水）正午必着

**全員承認**

8、その他

- ・台風 19 号支援金の終了・・・台風 19 号支援金は 6 月 30 日をもって一旦終了とする。

但し、緊急支援金は常時受け入れる。

**全員承認**

- ・332MD から前回提案の、福島県鏡石地区、須賀川地区、石川町地区支援事業に関しては、防災の意味合いが強く、緊急支援金ガイドラインに沿っていないため**非承認**とする。

- ・久保田委員より、LCIF に寄付した台風 19 号の支援金に関する質問があったが、4 月 20 日の日本ライオンズ理事会の議事録にもあるように、現在 LCIF に確認中である。

- ・一人 10 万円の給付金の活用・・・準地区で一部を集めコロナ支援対策に活用すればどうか？

（あくまでも提案）

- ・支援金収支状況リアルタイムに見える化（WEB サイト）・・・日本ライオンズの HP に掲載されているので活用すればどうか？

- ・日本ライオンズ・アラート委員会において、班長は 3 年任期を基本とし、委員に関しては留任を妨げない方向で検討する。

9、次回第 9 回アラート委員会（WEB）2020 年 5 月 25 日（月）13:30~16:30 予定

以上

議事録作成人：MD335 班長 藤之原 美津子

## 組 織 図

## 日本ライオンズ・アラート委員会

委員 長 小林 聰 (MD335CC)  
 アドバイザー 柿原勝彦 (MD335PCC)

<u>MD330—(B) 佐藤精一郎</u>	<u>MD334—(D) 山岸博之</u>
<u>MD331—(A) 渡辺 修</u>	<u>MD335—(B) 坂本恵市</u>
<u>MD332—(D) 久保田善九郎</u>	<u>MD336— (A) 酒井公一</u>
<u>MD333—(A) 富山道郎</u>	<u>MD337—(A) 二場安之</u>

## 日本ライオンズ・アラートチーム

総 括 柿原勝彦 (MD335 大阪・高槻)

東日本統括リーダー  
橋本修一 (郡山東 LC)

西日本統括リーダー  
坂本恵市 (大阪・松原 LC)

<u>MD330 班長 野村起成 (五反田 LC)</u>	<u>MD334 班長 西村和之 (鯖江玉山 LC)</u>
<u>MD331 班長 能澤正明(札幌トラスト LC)</u>	<u>MD335 班長 藤之原美津子(明石魚住)</u>
<u>MD332 班長 山下里美(山形アルカディア LC)</u>	<u>MD336 班長 藤井信英 (岡山みらい LC)</u>
<u>MD333 班長 大高宣靖 (水戸 LC)</u>	<u>MD337 班長 青木和彦( 鹿児島谷山 LC)</u>

## 【(一社)日本ライオンズ・アラート委員会の取り組み】

昨今多発する自然災害に於いて我々ライオンズは  
「いざ・・・」の時に、「何をするのか・・・?」「何をすべきか・・・?」

自然災害発生時に於いて被災地で活動する災害支援ボランティアに対する後方支援として、行政・自衛隊・警察・消防・各自治体などでは手の届かない部分、カバーできない所を、我々ライオンズクラブが各地域の社会福祉協会と協定を結び密に情報を取り合い連携する事が災害支援活動の基本と考え、「被災地に寄り添った緊急災害支援活動」を実施する事を目的として、ライオンズクラブの「行動力・決断力・組織力」をもって被災地の一日も早い緊急支援と復興に寄与すべく、全国の各複合地区・準地区にアラート委員会を設置する。

- ◆(一社)日本ライオンズ・アラート委員会は委員長、アドバイザー、及び全国8複合地域から選出されたアラート委員、アラートチーム東・西各統括リーダー、アラートチーム班長をもって構成する。
- ◆各準地区に於いては活動できるアラートチームを組織し、地区ガバナーとアラート委員長が中心となって日本ライオンズ・アラート委員会とも密な連携を図り、有事の際には速やかに被災地への支援が出来る体制を備え、適切な指揮を執れる様に務める。
- ◆有事の際には被災地区との調整役となり、社会福祉協議会とも密に連絡を取り合いながら、状況によってはアラートチームメンバー(実働部隊)が被災地へ出向き、当該地区のガバナー及びアラート委員と共に緊急支援計画を策定し支援活動を実施する。復興支援においては複合地区、各準地区、各クラブからの支援活動をサポートすることを責務とする。
- ◆(一社)日本ライオンズは全国社会福祉協議会と「自然災害に於いての災害支援協定」を2020年月6月17日全国社員総会に於いて両者立ち合いの下に協定書を締結する。

## 【全複合地区、準地区アラート委員会の取り組み】

- ◆全複合地区、準地区にアラート委員会を設置しアラートチーム（災害支援活動に於いて実働できる有志メンバー）への参加を募り名簿を作成し有事の時には支援力と受援力を高められる様に務める。
- ◆いつ、どこで何が起こるか分からない自然災害に備えて、複合レベル、準地区レベル、またクラブレベルで各地域の社会福祉協議会と災害支援協定を結び、有事における情報の共有と的確な初動活動が出来る体制を整えて置く。
- ◆災害時に於いては、被災情報を集約して、災害ボランティアを受け入れる当該地域の社会福祉協議会とも連携を取り合い、災害支援ボランティアへの後方支援を担う事により被災地支援活動と復興に大きく貢献できる物として、ライオンズクラブの社会的認知度の向上に繋がる様に務める。
- ◆各クラブ、準地区、複合地区において緊急災害支援金（アラート準備金）を備蓄して置き有事の時にはそれぞれのクラブ会長、地区ガバナー、協議会議長などの権限で即時に拠出できる様に取り決めて置く。
- ◆全ての複合地域、準地区に於いては有事に備えて平時よりアラート、危機管理に関するセミナーや勉強会を広く市民も交えて積極的に開催して、アラート活動に付いての理解を深め、同時に災害支援や受援力と言った災害時における実践力を高める様に務める。

## （一社）日本ライオンズ・アラート委員会 「緊急支援金」 運用に関するガイドライン

日本ライオンズ・アラート委員会 緊急支援金（三菱 UFJ 口座）の運用に関する指針としてアラート委員会各位は下記の内容を熟知・確認する。

### 日本ライオンズ・アラート委員会「緊急支援金」 運用に関するガイドライ

ン

以下の各項目は、委員会の目的、活動のあり方、管理責任のあり方という主要分野に於いて日本ライオンズ・アラート委員会の姿勢を示しています。

### 概 要

- ◆日本ライオンズ・アラート委員会は災害時に緊急支援金として、今まで単一クラブが単独で他地区からの支援金を窓口にしていたが、会計上の収支に於いて透明性が無いとの声があるので、各クラブ間で行われていた支援金のやり取りを日本ライオンズ・アラート委員会が一元管理すべく 緊急支援金（三菱 UFJ 口座）を開設し支援金の流れを一本化、全国のライオンズクラブに支援を要請し支援金の状況と運用を明確にする事とした。

### 一般的基準

- ◆有事の際には当該被災地 地区ガバナー、社会福祉協議会からの的確な情報を基に速やかに日本ライオンズ理事長、アラート委員会によって「〇〇被災地緊急支援会議」を開催し、アラート委員長が議長を務める。併せて議事録を作成し日本ライオンズ理事会に報告する。

★緊急支援金運用に付いては「日本ライオンズ・アラート委員会」において協議・審議し支援の為の資金を運用出来る様に努める。

★資金管理責任者はアラート委員長が務める。

★緊急を要する場合はアラート委員長が理事長の承認を得て即座に実行する事が出来る。（理事会へは事後報告とする）

## 【 緊急支援金の定義 】

全国各地で発生する災害に於いて、被災地の救済を目的とした緊急を要する支援活動を実施するための資金で有り、復興支援の為の資金とは一線を画するものとし「日本ライオンズ・アラート委員会」が管理、運用する。

### 「緊急支援金」の拠出要件

①拠出の対象としては被災者への直接支援、及び災害ボランティアへの後方支援に関わるものであることを原則とする。

②当支援金を拠出する期間の制限を日本ライオンズ・アラート委員会が判定した災害レベルに準じて以下の通り定める。

- |                         |           |
|-------------------------|-----------|
| ★レベル 1：（ゾーン又はリジョンで対応）   | 発災後 3 ヶ月間 |
| ★レベル 2：（準地区又は複合地区で対応）   | 発災後 6 ヶ月間 |
| ★レベル 3：（東西各エリア又は全日本で対応） | 発災後 1 年間  |

※尚、この期間を経過した後も継続して拠出すべきか否かの判断は当委員会にて協議し決定するものとする

③応募の際に拠出先の「指定」がある資金については、その全額を速やかに

指定された地区、クラブ等に拠出する。

- ④「無指定」の資金については、拠出先の選定、及びその運用方法を日本ライオンズ・アラート委員会に委ねられたものとし、当委員会がこれを決定する。
- ⑤余剰資金については、将来の災害に備えるための「緊急支援準備金」として日本ライオンズ・アラート委員会が管理する。
- ⑥社会福祉協議会を除き、ライオンズクラブ以外のあらゆる組織・団体・法人等に対する拠出は認めない。

#### 「緊急支援金」の使途

- ①災害発生時、情報収集及び被災地区や社会福祉協議会との調整などのために日本ライオンズ・アラート委員会が必要と認めた当委員会のメンバーによる先遣隊の派遣費用。  
(旅費交通費（レンタカー費、燃料費等含む）及び宿泊費を基本とし飲食費用は認めない物とする。)
- ②日本ライオンズ・アラート委員会が計画し実行する緊急災害支援活動に必要な費用。  
(想定される災害に備え必要と思われる備蓄物資、または資機材の購入費用を含む)
- ③日本ライオンズ・アラート委員会が認めた複合地区・準地区・リジョン・ゾーン・クラブが実施する緊急災害支援活動に対する助成費用に付いては事前報告制とする。  
(所属地区キャビネットを通じ、活動拠点場所の住所・活動内容・支援物資の相見積もり・支援物資の具体的な数・期間・参加人数等を日本ライオンズ・アラート委員会に申告する)
- ④社会福祉協議会との災害協定の内容に基づく費用。

## 報 告

- ◆支援事業が終了した際にはアラート委員長、アドバイザー、東・西各アラートチームリーダーと日本ライオンズより 2 名の監査人を交えて事業報告書と完全な会計報告書を責任持って作成し各自、署名捺印して報告する。
- ◆支援事業が終了した際には、日本ライオンズ理事会に事業報告と資金使用に関する会計報告をし、総会に於いても同上の報告をする。

以 上

## 台風 19 号緊急支援金使途報告書

MD330

一般社団法人日本ライオンズ・アラート委員会委員長

335 複合地区ガバナー協議会 議長 小林 聰 様

## 【入金日】

① 12月11日	330-B 地区内 6 クラブより 指定支援金	¥ 205,030
② 12月11日	336 複合地区より 支援金	¥ 500,000
	(送金手数料 (-) ¥ 880⇒¥ 499,120 実質入金額)	
③ 12月25日	330-B 地区内 1 クラブより 指定支援金	¥ 17,000
④ 12月25日	日本ライオンズより配分お見舞金	¥ 270,000
	(送金手数料 (-) ¥ 880⇒¥ 269,120 実質入金額)	
	合計	¥ 992,030
	(送金手数料 (-) ¥ 1,760⇒¥ 990,270 実質入金額)	

## 【上記詳細説明】

① 330-B 地区支援金 ¥ 205,030

③ 330-B 地区支援金 ¥ 17,000

につきましては 12月27日に330-B地区へ全額(¥222,030)送金済

② 336 複合地区より支援金 ¥ 500,000

(入金額 手数料¥880 (-) の¥499,120)

④ 日本ライオンズより配分お見舞金 ¥ 270,000

(入金額 手数料¥880 (-) の¥269,120)

③ と④につきましては 330 複合地区ガバナー協議会の協議の結果

330 複合地区各準地区内の多くの災害はすべて各行政機関で復旧作業を実施、

現在 330 複合地区内では必要としない資金の為、

336 複合地区と日本ライオンズよりの心温まるご支援はお気持ちだけ頂戴し、

一端、日本ライオンズ・アラート口座に 6月10日頃をめどに返金させていただきます。

330 複合地区ガバナー協議会 議長 石原 英司

アラート緊急支援金口座 (指定分) 支援を受けた地区からの使途報告リスト

MD332

報告: MD332

報告日 2020年5月19日

支援元 (地区・クラブ名)	支援先地区	金額 (円)	入金日	使途	備考
日本ライオンクラブ	332-B地区	590,000	2019/12/27	台風19号復興のための支援金	第66回年次大会記念事業と合算して総額250万円贈呈済み。
日本ライオンクラブ	332-B地区	92,000	2020/4/24	"	新型コロナウイルス感染症拡大のため贈呈式延期・現在調整中。
日本ライオンクラブ	332-C地区	200,000	2019/12/27	被災クラブ員見舞金(＠1万円×62名)6月中配布予定	
日本ライオンクラブ	332-C地区 丸森町商工会	2,000,000	2019/12/27	丸森町仮設住宅用電子レンジ182台購入・配布	請求書・領収書添付①
332-E地区 南陽LC	332-C地区	18,500	2020/4/24	被災クラブ員見舞金(＠1万円×62名)6月中配布予定	
334-D地区 富山雷鳥LC	332-C地区	30,000	2020/4/24	被災クラブ員見舞金(＠1万円×62名)6月中配布予定	
331-A地区 札幌清田LC	332-C地区 丸森LC	250,000	2020/4/24	丸森LC指定見舞金 2020.4.28 丸森LCへ送金	請求書・領収書添付②
日本ライオンクラブ	332-D地区	1,000,000	2019/12/27	梁川LC 梁川地区仮設住宅へ寝具と暖房機器の支援	請求書・領収書添付③
日本ライオンクラブ	332-D地区	300,000	2019/12/27	梁川LC 梁川地区仮設住宅へ寝具と暖房機器の支援	1,421,457円に地区より578,543円を支出し、2,000,000円を支援、
日本ライオンクラブ	332-D地区	121,457	2019/12/27	梁川LC 梁川地区仮設住宅へ寝具と暖房機器の支援	残りの365,5000円はクラブ負担
332-D地区 矢吹LC	332-D地区 福島あづまLC	55,014	2019/12/27		報告書はこれから提出予定
332-E地区 南陽LC	332-D地区	15,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
332-D地区 新地LC	332-D地区	18,500	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
331-A地区 札幌清田LC	332-D地区 本宮LC	23,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
332-D地区 岩代LC	332-D地区 本宮LC	250,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
332-D地区 日本ライオンクラブ	332-D地区 本宮LC	25,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
332-D地区 日本ライオンクラブ	332-D地区 本宮LC	1,235,500	2020/4/24		報告書はこれから提出予定

合計:

6,223,971

アワード緊急支援金口座 (指定分)  
 支援を受けた地区からの使途報告リスト

報告： 332-B

報告日 2020年5月18日

報告書日付	支援元 (地区・クラブ名)	支援先地区	金額 (円)	入金日	使途	備考
2019/12/19	33x - 地区 ○○○LC	33x - 地区	30,000	2019.12.xx	使い捨てカイロ1000枚購入。 xxx地区20世帯 計50名に配布	
	332-B地区 "	三陸鉄道株式会社 "	590,000 92,000	2019.12.27 2020.4.24	東日本大震災及び台風19号復興のための支援金 "	第66回年次大会記念事業に合 算して総額250万円贈呈済み。 新型コロナウイルス感染症拡大のた め贈呈式延期・現在調整中。

アラート緊急支援金口座 (指定分)  
 支援を受けた地区からの使途報告リスト

報告： 332.C

報告日 2020年 月 日

報告書日付	支援元	地区・クラブ名	支援先地区	金額 (円)	入金日	使途	備考
2019/12/19	33x -	地区 〇〇〇LC	33x - 地区	30,000	2019.12.xx	使い捨てカイロ1000枚購入・ xxx地区20世帯 計50名に配布	
		日本ライオンズ アラート	332-C地区	200,000	2019.12.27	被災クラブ員見舞金(@1万円×62名) 6月中配布予定	
		日本ライオンズ アラート	332-C地区	2,000,000	2019.12.27	丸森町仮設住宅用電子レンジ182台 購入・配布	
		南洋LC	332-C地区	18,500	2020.4.24	被災クラブ員見舞金(@1万円×62名) 6月中配布予定	
		富山雷鳥LC	332-C地区	30,000	2020.4.24	被災クラブ員見舞金(@1万円×62名) 6月中配布予定	
		札幌清田LC	332-C地区	250,000	2020.4.24	丸森LC指定見舞金 2020.4.28 丸森LCへ送金	

アラー卜緊急支援金口座 (指定分)  
支援を受けた地区からの使途報告リスト

報告 : 332-D

報告日 2020年5月18日

報告書日付	支援元 (地区・クラブ名)	支援先地区	金額 (円)	入金日	使途	備考
2019/12/19	33x - 地区	33x - 地区	30,000	2019.12.xx	使い捨てカイロ1000枚購入・ xxx地区20世帯 計150名に配布	
2019/12/27	MD332	332-D地区	1,000,000	2019/12/27	梁川地区仮設住宅へ寝具と暖房機器の支 梁川LC	請求書・領収書添付 1,451,457円に地区より548,543円を支出し、 2,000,000円を支援
2019/12/27	日本赤十字社アラー卜委員会	332-D地区	300,000	2019/12/27	梁川地区仮設住宅へ寝具と暖房機器の支 梁川LC	
2019/12/27	日本赤十字社アラー卜委員会	332-D地区	121,457	2019/12/27	梁川地区仮設住宅へ寝具と暖房機器の支 梁川LC	
2019/12/27	日本赤十字社アラー卜委員会	332-D地区	55,014	2019/12/27	梁川地区仮設住宅へ寝具と暖房機器の支 梁川LC	
2020/4/24	332-D地区	332-D地区	15,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
2020/4/24	332-E地区	332-D地区	18,500	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
2020/4/24	332-D地区	332-D地区	23,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
2020/4/24	331-A地区	332-D地区	250,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
2020/4/24	332-D地区	332-D地区	25,000	2020/4/24		報告書はこれから提出予定
2020/4/24	日本赤十字社アラー卜委員会	332-D地区 本宮LC	1,235,500	2020/4/24		報告書はこれから提出予定

# 日本ライオンズから332複合地区緊急災害積立金へ送金

入金日 金額  
12月11日 704,134円  
MD332負担 880円 705,014円  
(送金手数料)  
↓

B地区 150,000円 C地区 200,000円  
D地区 300,000円  
福島あづまLC 55,014円

入金日 金額  
12月25日 3,560,577円  
MD332負担 880円 3,561,457円  
(送金手数料)  
↓

B地区 440,000円 丸森町商工会 2,000,000円  
D地区 1,121,457円

入金日 金額  
4月16日 1,956,730円  
MD332負担 880円 1,957,500円  
(送金手数料)  
↓

B地区 92,000円 C地区 48,500円  
丸森LC 250,000円  
D地区 56,500円  
本宮LC 25,000円  
本宮LC 250,000円  
本宮市立町地区 1,235,500円

アラート緊急支援金口座(指定分)  
支援を受けた地区からの使途報告リスト報告： 333 複合地区

報告日 2020年5月 20日

報告書日付	支援元(地区・クラブ名)	支援先地区	金額(円)	入金日	使途	備考
5月15日	日本ライオンズ・アラート委員会	333-A	114,706	3月31日	2R 被災地へ見舞金として	
5月15日	日本ライオンズ・アラート委員会	333-A	152,942	3月31日	4R 被災地へ見舞金として	
5月15日	日本ライオンズ・アラート委員会	333-B	267,648	3月25日	未使用	検討中
2月14日	335-A 西宮ホワイト	333-C	20,000		333-C地区 君津・八街・富津・鴨川・南房総LC 軽トラック支援車リース料	198,000
	335-B	333-C	200,000	2月7日		
2月18日	334-D 武生	333-C	59,000		333-C地区 上総LC 標語看板立て直し費用	300,000
	日本ライオンズ・アラート委員会	333-C	267,648	3月25日	(上総LC 生徒に標語募集 中) コロナウィルス感染拡大 防止の為事業が延期中 学校側に確認をしている が、6月以降になる模様	(クラブには支払い済)
	大分LC	333-C	50,000			
	岡崎LC	333-C	76,300	4月27日		
	姫路白鷺LC	333-C	15,903			
	振込手数料		-385		以上までの残金については 預り中	190,466
	335-A 伊丹	333-C佐倉LC	50,000	2月7日	4/24現在検討中	
5月15日	日本ライオンズ・アラート委員会	333-D	267,648	2020.3.25	支援金希望無し	次期、災害等の際に 使用致したい
5月15日	境LC	333-D	30,615	2020.4.27	支援金希望無し	境LCへ返金予定
5月15日	日本ライオンズ・アラート委員会	333-E	267,648	3月25日	該当クラブへ見舞金	

1,839,673

## 【参考】

MD333への振り込み			5地区への振り込み	
日付	名目金額	実質金額	地区	総額
2019/12/11	570,000	569,120	333-A	267,648
2019/12/25	1,099,000	1,098,120	333-B	267,648
2020/4/11	173,203	172,433	333-C	738,466
			333-D	298,263
			333-E	267,648
合計	1,842,203	1,839,673	合計	1,839,673

## アラート緊急支援金口座(指定分)

指定を受けた地区からの使途報告リスト

報告日 2020年5月20日

## 報告：334-C地区

報告書日付	支援元(地区・クラブ名)	支援先地区	金額	入金日	使途	備考	実施日
2020/5/15	334-C地区内数クラブ	334-C地区	68,945	2019/12/11	地区緊急災害援助資金積立金	地区特別会計繰入	年度未予定

## 報告：334-E地区

報告書日付	支援元(地区・クラブ名)	支援先地区	金額	入金日	使途	備考	実施日
2020/5/15	334-E地区キャビネット	334-E地区	240,000	2019/12/27	自治会地区支援金として	長浜地区4区へ	2020/4/9
	334-E地区キャビネット	334-E地区	1,000,000	2019/12/27	児童リフレッシュプログラム	被災地児童	夏頃予定

5月10日現在

334-E地区支援金	2,061,789
実施済み金額	240,000
実施予定金額	1,000,000
保留金額	821,789

334-C地区支援金	68,945
積立金へ	68,945

2020.4.23現在

ご参考までに

指定有の支援金内訳：指定金、見舞金、追加指定金（使途報告の必要有）

期間	MD330	MD332	MD333	MD334	合計：	送金日
①期 (19.11/5-11/28)	705,030	705,014	570,000	630,945	2,610,989	19.12.11
②期 (19.11/29-12/17)	17,000	121,457	259,000	889,999	1,287,456	19.12.25
追加指定：MD332丸森町 (電子レンジ支援)		2,000,000			2,000,000	19.12.25

①②、追加指定小計： 722,030 2,826,471 829,000 1,520,944 ¥8,898,445 ……A

配分お見舞金*	270,000	1,440,000	840,000	450,000	3,000,000	19.12.25
---------	---------	-----------	---------	---------	-----------	----------

A+お見舞金の合計： 992,030 4,266,471 1,669,000 1,970,944 ¥8,898,445 ……B

期間	MD330	MD332	MD333	MD334	合計：	送金日
③期 (19.12/18-12/27)	0	82,000	0	0	82,000	
④期 (20.1/14-2/18)	0	110,000	157,300	134,320	401,620	20.4.15
⑤期 (20.2/13-3/10)	0	530,000	15,903	28,000	573,903	
追加指定：MD332提案分（食糧支援）		1,235,500			1,235,500	

③~⑤、追加分小計： 0 1,957,500 173,203 162,320 ¥2,293,023 ……C

MD別指定金累計 (B+C) 992,030 6,223,971 1,842,203 2,133,264 11,191,468